は a 歯 は b 歯 は

MDHCだより

NO.24

三河歯科衛生専門学校

H16.11.9

ha 歯は ha

臨床実習 ~ 理想の歯科衛生士~

教務主任 近藤保子

5月より始まった臨床実習も早いもので、11月1日から最終期に入りました。各期の巡回の折にふれ、学生が実習している様子を見させていただいておりますが、臨床 実習指導者の皆様の毎日のご苦労がひしひしと伝わってまいります。本当にありがと うございます。

学校では期の終了時に、"その期の臨床実習のまとめ"と学生による"引き継ぎ"を行っています。先日の"期、臨床実習のまとめ"では、自由なテーマをグループで決め、それについてディスカッション、発表を行いました。

自由テーマだったにもかかわらず「臨床実習で出会った理想の歯科衛生士」というテーマを取り上げたグループが、12の内7もありました。これは、臨床実習を通じ、現場で働いている歯科衛生士の皆様の中に将来の自分の姿を重ね、憧れとともに具体的な目標となっているのではないでしょうか。またそこから、勤労観、職業観というものも学んでいるのだと思います。"知識・技術だけでなく、患者さまの立場を考えられる歯科衛生士"になりたいというまとめがありました。

残りあとわずかになりましたが、指導者の皆様には最後まで どうぞよろしくお願いいたします。



1 第 期臨床実習を終えて

(期臨床実習アンケートを中心として)

「実習内容で費やした時間の多いもの」は、診療補助、予防処置、保健指導が・ 期と比べた幅に増え 期では合わせ

期と比べ大幅に増え、 期では合わせ て82%になった。

「実習施設以外での時間の使い方」は、 実習帳記入が69%で、 期同様実 習記録に多くの時間を使っている。

自宅での平均勉強時間は79分であるが、60分が52%、120分が20%と、実習帳を書いて終わっている者と、国家試験も意識しより深く勉強している者と2分化されているようだ。また、勉強時間の未記入が13%もあることが気になる。未記入者は、あまり勉強してい

ないことを推測させる。

「努力したこと・勉強になったこと」は、 患者対応が17%で1番多かった。次に 多かったのはスケーリングで15%であったが、 期の5%から比べ3倍に増え た。逆にバキュームテクニック・ライティン グが 期の27%に比べると約半分の1 4%に減り、ある程度技術が身について きたものと考えられる。

「臨床実習の感想」は、『スタッフの方々が親切で、丁寧に説明してくれ経験も積ませてくれた。いろいろな面で成長できた。』、『最初はできないことが多くたいへんだったが、勉強の面でも精神面でもとても充実していた。』などがあった。口腔外科での実習内容や小児への対応、スケーリングやTBIについて具体的な感想が書かれるようになった。

2 研修旅行

~東京歯科大学・TDL・横浜~

10/27~10/29の2泊3日で

東京歯科大学での解剖学講義と標本室見学を中心とした研修旅行を実施しました。 〈東京歯科大学 学生感想(抜粋)〉 『解剖学の講義では、咀嚼筋・表情筋・ 舌骨上筋群・嚥下のしくみなどを学ぶことができました。私は解剖学が苦手で、 学校の授業やテストで苦労しました。スライドを使ってわかりやすく講義していただき、また国家試験に向けて覚えておくとよいポイントなど、とても勉強になりました。』

『教科書だけでは今ひとつイメージがで

きなかった事も、講義のスライドや標本 を見ることによって、改めて理解するこ とができました。歯科だけでなく人間の 体の不思議さや、初めて知ることも多く 貴重な体験をさせてもらいました。』

『標本室では献体を見学させていただきました。医療に携わるということは、こうして命から学ばせていただくため、それだけ誰にでもできない特別な職業であることを改めて感じました。東京歯科大学で学んだこととその気持を忘れず、今後も学ぶ意欲を持ち続けたいです。』



*今年初めて、横浜のホテルニューグランドでの夕食にテーブルマナー講習を取り入れました。席へのスマートな座り方から、グラスの区別まで教えていただき、大変勉強になりました。

3 今後の主な行事予定(2年生)

- · 臨床実習 期終了 12/10(金)
- ・国家試験集中学習開講式 12/13(月)
- ・冬休み 12/21(火)~1/10(月)
- ・第 2 回全国統一模擬試験 1/14(金)
- ・卒業試験 1/24(月)~1/28(金)
- ・国家試験 3/6(日)
- ・卒業式 3/10(木)